

オレゴン市派遣事業を通して

永井 眞子

このオレゴン市派遣事業を通して、学んだ事や感じた事が沢山あります。

一つ目に、学んだ事は、オレゴン市は自然を利用し、発達していったとわかりました。更に今、オレゴン市は橋の建設などをし、更に発達をしていきました。そして、感じた事は、その自然は、立科町と同様に壮大とても美しかったです。この自然を立科町と同様に、これからも大切にしてほしいと思いました。

二つ目に、学んだ事は、文化の違いです。

文化が違うのは当然でわかっていましたが、自分が思っていた以上に違いました。売っている物がとても大きかったり、種類が豊富だったりして日本とはまったく違いました。他にも、生活の中でいくつか異文化を感じたのが、幼稚園・小学校・中学校・高校を訪問した事です。その中で、一番異文化を感じたのは、高校です。日本にない設備がそろっていたり、日本以上に設備が整っていました。授業の様子は、とてもオープンで授業に全員で参加していて、みんな積極的でした。日本の授業よりも意見が言いやすい雰囲気、どのクラスにもありま

した。このようなオープンで積極的な授業が、とてもいいなあと思いました。

小学校では、折り紙の鶴の折り方を教え、色々な質問に答えました。やはり、日本とアメリカの学校の違いに驚いていました。

中学校は、やはり日本とは違い、制服がなかったり、ピアスや指輪といった、アクセサリーをつけても良い決まりでした。この学校訪問を通し、日本との違いがよくわかりました。

三つ目に、学んだ事は、「英語」です。私はこの経験を生かし、生の英語を沢山

聞き、これからの英語学習に生かしたいと思っていました。やはり、生の英語はまったく違い、発音が良く、速かったので、聞きとれなかったり、わからない事もありませんでしたが、ホストファミリーがゆっくり話してくれたので、聞きとる事ができました。会話をしている、一番思ったのは、学校で習った使い方ではない使い方をしていたりしたので、とてもいい勉強になりました。また、今まで学習してきた事を生かして自分から話したり、相手へ返事をする事もでき良かった事です。

この経験で、沢山の事を学ぶ事ができ、更に自分が思っていたよりもコミュニケーションをとる事ができ、一緒に買い物したり、海へ行ったり、ボードゲーム

をしたりし、沢山の思い出も作る事ができました。学習面では、沢山学ぶ事ができ、更に英語を話せるようになりたいと思いました。なので、これからの学習に学んだ事を生かし、沢山学びたいと思います。また、さよならパーティーで立科町や日本についてのプレゼンを発表しました。立科町や日本について、少しわかってもらう事ができたと思います。

この経験ができたのは、沢山の方々に協力していただいたおかげで、できた事なので、その方々に感謝し、この経験で学んだ事や感じた事を、これからの生活に生かしていきます。

本当にいい経験、思い出になりました。

さよならパーティーでのターキー(七面鳥)を切り分ける様子



AKB48のダンスを披露しました



日本の文化について発表しました



オレゴンの歴史が説明されている案内板

